

2023年度一般社団法人鳥取県社会福祉士会事業報告（案）

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、5月8日以降、2類相当から季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行し、個人や事業者の選択を尊重した自主的な取組みが基本となりました。本会では、基本的な感染予防策を継続し活動を行いました。また、地域の関係職種・機関との連携・協働、ネットワークの構築に努め、利用者の権利擁護を基本視点に、利用者を取り巻く環境整備にも配慮し、相談援助、生活支援及び社会的実践活動に取り組みました。

1. 会の組織、運営の充実のための事業

(1) 理事会の開催 年4回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
4月22日 (土)	第1回 ① 2023年度事業報告及び決算について ② 次期役員（理事・監事）候補者について	ホスト会場：県立福祉人材研修センター	14
5月27日 (土)	第2回 ① 正副会長の互選について ② 常務理事の選任について	ホスト会場：県立福祉人材研修センター	14
1月20日 (土)	第3回 ① 委員会事業等の進捗状況について ② 新型コロナウイルス感染症を踏まえた2023年度の活動方針について ③ 2024年度事業計画、予算編成方針について ④ 第2回定時社員総会の開催について	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター	12
3月3日 (日)	第4回 ① 2024年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ② 第2回定時社員総会の運営及び2024年度第1回定時社員総会の開催について	ホスト会場：県立福祉人材研修センター	15

(2) 総会の開催 年2回

1) 第1回定時社員総会の開催 5月27日(土) 会場：Zoom

出席者 222人（出席39、委任状183）／344名

- ① 2022年度事業報告及び決算報告について
- ② 役員改選選挙について

2) 第2回定時社員総会の開催 3月16日(土) 会場：米子コンベンションセンター

出席者 224人（出席46、委任状178）／359名

- ① 2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(3) 正副会長会（業務執行役員会議）の開催 年2回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
6月5日 (月)	第1回 ① 新型コロナウイルス感染症ガイドラインの見直し対応について	ホスト会場： 岸本宅	4
6月20日	第2回	ホスト会場：	4

(火)	②新型コロナウイルス感染症ガイドラインの見直し対応について	岸本宅	
-----	-------------------------------	-----	--

(4) 監事会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	出席数
4月19日 (水)	監査事項 ①業務の執行状況について ②資産並びに会計諸帳簿について	県立福祉人材 研修センター	5

(5) 選挙管理委員会の開催 1回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
4月6日 (木)	①理事立候補者の受付及び審査について ②役員改選選挙当日の運営について	ホスト会場:岸本 宅	3

(6) 委員長会議の開催 年1回 *オンライン Zoom

実施日	内 容	会 場	出席数
1月20日 (土)	①委員会運営事務手続きについて ②各委員会事業の進捗状況・課題について	ホスト会場:県立福 祉人材研修センター	19

(7) 中央・ブロック会議への出席 *オンライン Zoom、集合開催

会 議 名	日 程	会 場	参加者
2023年度第1回全国生涯研修委員会 [生涯研修委員会]	5月14日(日)	Zoom	入澤良子 岸本照之
2023年日本社会福祉士会通常総会	6月17日(土)	鉄鋼会館	前田啓喜
2023年度日本社会福祉士会臨時総会	9月2日(土)	ビジョンセンタ ー東京八重洲	朝倉香織
2023年度都道府県社会福祉士会会長会議	9月2日(土)	ビジョンセンタ ー東京八重洲	朝倉香織
2023年度第2回全国生涯研修委員会 [生涯研修委員会]	9月23日(土)	全国理容生活衛 生同業組合連合 会	入澤良子
クレーム対応の基礎研修	12月14日(木)	Zoom	宇田恵子
2023年度事務局代表者会議	2月15日(木)	Zoom	岸本照之
2023年度都道府県社会福祉士会災害担当者 会議	2月25日(日)	Zoom	岸本照之

2. 委員会活動 ※詳細13頁～

- (1) 組織委員会
- (2) 生涯研修委員会 (生涯研修センター)
- (3) 高齢者生活支援委員会
- (4) 障がい児・者生活支援委員会
- (5) 子ども家庭支援委員会
- (6) 保健医療委員会
- (7) 地域社会・多文化委員会

3. 調査研究及び研修事業

(1) 会員のための研修

①派遣研修 *集合開催、ライン Zoom

研修名	日程	会場	参加者
2023年度新スーパーバイザー養成研修 [生涯研修委員会]	9月9日(土) ～10日(日)	機械振興 会館	山本 陽子
2023年度スクールソーシャルワーク実践アドバイザー研究交流集会	3月17日(日)	Zoom	福島 史子 南崎 加奈子

②地区別研修会

(東部ブロック研修)

実施日	内容	会場	参加数
12月2日 (土)	2023年度第1回研修会 14:30～16:30 第1部：テーマ「色々な現場で働く会員のお仕事紹介」 秋山 るみ 松の聖母学園 山口 恵 鳥取市立病院 藤田 亮二 八頭町社会福祉協議会 竹内 聡 地域生活定着支援センター 濱角 悦子 コモンハウス 前田 啓喜 楽生後見事務所 第2部：グループワーク テーマ「会員のネットワーク（フォーマル、インフォーマル）紹介」	県民ふれあい会館	会員 21

(中部ブロック研修)

実施日	内容	会場	参加数
1月20日 (土)	2023年度中部地区研修会 15:30～17:00 意見交換会	倉吉体育文化会館	会員 16

(西部ブロック研修)

実施日	内容	会場	参加数
9月10日 (土)	2023年度第1回西部地区研修会 13:00～14:00 ・第1部 日本学校ソーシャルワーク学会第17回全国大会 in 岡山 登壇報告 「子どものウェルビーイングのための連携を」 河村香苗(鳥取大学医学部附属病院主任ソーシャルワーカー) 「生徒指導提要(改訂版)とSSWの活動」 南崎加奈子(鳥取県教育委員会 スクールソーシャルワーカー) コーディネーター:福島史子(鳥取県教育委員会スクールソーシャルワーカー スーパーバイザー) 14:10～15:10 ・第2部 設立30周年記念プレ企画-西部会員活動報告- 『継往開来 ～共に築く鳥取県社会福祉士会の未来～』	米子コンベンションセンター1階情報プラザ	会員 45

	<p>講演「未来につなぐ鳥取県社会福祉士会の 30 年」 中川正純(鳥取県社会福祉士会 第二代会長) 河津 薫(鳥取県社会福祉士会 第五代会長)</p> <p>15:20~16:30</p> <p>・パネルディスカッション 中川正純(鳥取県社会福祉士会 第二代会長) 河津 薫(鳥取県社会福祉士会 第五代会長) 平林和宏(鳥取県社会福祉士会 理事-西部後見サポ ートセンターうえるかむ 事務局長) 神坂 綾(鳥取県社会福祉士会 理事-錦海リハビリテ ーション病院 社会福祉士)</p> <p>コーディネーター 福島史子(鳥取県教育委員会 スクールソーシャルワ ーカー スーパーバイザー) 木村美紀 (ラフデッサン 代表取締役)</p>		
3月16日 (土)	<p>2023年度第2回西部地区研修会</p> <p>15:10~16:00</p> <p>・講演「地域共生社会を見据えた介護支援専門員の自立 支援への挑戦」 鳥取県介護支援専門員連絡協議会 会長 石田良太氏 (医療法人養和会執行役員、介護老人保健施設仁風荘 事務部長)</p> <p>16:10~17:20</p> <p>・西部会員活動報告 「境港市社会福祉協議会における地域共生社会の実現 に向けた取り組みについて」 社会福祉法人境港市社会福祉協議会 地域福祉課地 域福祉係係長 加藤弘晃 「医療ソーシャルワーカーの実践報告~がん専門相談 員の立場で地域共生社会について考える~」 鳥取大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 医 療ソーシャルワーカー 成相好恵 「地域包括支援センターにおける相談支援の実践」 米子市弓浜地域包括支援センター社会福祉士 木村留美子</p>	米子コンベン ションセンター6 階第7会 議室	会員 47 非会員 4

(2) 受験者への研修会等

①模擬試験の実施 (10月)

全国統一模擬試験 [組織委員会]

日 時 10月1日(日)

受験方法 会場受験

会 場 まなびタウンとうはく

受験者 9名

(3) 認定社会福祉士に関する研修会等 *オンライン Zoom

①基礎研修Ⅰ

受講者 11名（内、修了者10名）

内 容 社会福祉士としての自覚を促すとともに、実践の基礎となる専門性について理解する。

実施日	内 容	会 場
	e-ラーニング視聴（①～③） ①「社会福祉士のあゆみ」 ②「日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織と活動内容」 ③「生涯研修制度」	
7月29日 （土）	集合研修1 「鳥取県社会福祉士の組織」（講義） 講師：朝倉香織 「社会福祉士の専門性について考える」（演習） 講師：入澤良子、藤井太陽、平林和宏 事務局：岸本照之	ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター
9月9日（土）	中間課題・先輩社会福祉士へのインタビュー 成年後見：井上零子 地域福祉：谷口佑介 医療：森脇英子 高齢者：石田浩朗 障害児者：今西賀子 児童：福島史子 司法・更生保護：垣屋稲二良 事務局：入澤良子、藤井太陽、平林和宏、岸本照之	ホスト会場： 岸本宅
	中間課題 「社会福祉士に共通する専門性の理解」 「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」 「倫理綱領・行動規範の理解」	
	e-ラーニング視聴（①②） ①「ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ」 ②「権利擁護・法学系科目Ⅰ」	
11月25日 （土）	集合研修2 「社会福祉士に共通する専門性の理解」（演習） 講師：藤井太陽 「社会福祉士の実践適用」（演習） 講師：入澤良子 「演習①②」 講師：藤井太陽 入澤良子 事務局：平林和宏、杉山千樹	ホスト会場： 平林宅

②基礎研修Ⅱ

受講者 18名（内、修了者14名・全日程13・一部科目1）

内 容 社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について学ぶ。

実施日	内 容	会 場
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
7月30日 （日）	集合研修1 「相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程」（講義・演習） 「実践のためのアプローチ（ソーシャルワーク実践理論・モデルか	ホスト会場：県 立福祉人材 研修センター

	ら学ぶ) (講義・演習) 「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」(講義・演習) 講師：陰山佳代子 ファシリテーター：朝倉香織 綾木真理子	
8月11日 (金)	集合研修2 「実践事例演習」(講義・演習) 講師：手島孝人 ファシリテーター：藤井有紀 事務局：岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	地域開発・政策系科目事前課題 「社会資源の理解と社会資源開発」 「地域における福祉政策と福祉計画」	
9月2日 (土)	集合研修3 「社会資源の理解と社会資源開発」(講義・演習) 「連携システムのあり方とネットワーク構築」(講義・演習) 講師：加藤弘晃 ファシリテーター：高垣智恵子 原田篤	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター
9月9日 (土)	集合研修4 「地域における福祉政策と福祉計画」(講義・演習) 講師：松嶋まゆみ ファシリテーター：朝倉香織 「社会福祉調査の方法と実際」(講義・グループ討議) 講師：朝倉香織 ファシリテーター：松嶋まゆみ	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	地域開発・政策系科目修了レポート 「社会福祉調査の方法と実際」①②	
10月15日 (日)	集合研修5 「社会福祉における法Ⅰ」(講義・演習) 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」(講義・演習) 講師：綾木真理子 ファシリテーター：原田篤 岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
10月28日 (土)	集合研修6 「社会福祉における法Ⅱ」(講義・演習) 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」(講義・演習) 講師：平林和宏 ファシリテーター：小南哲 岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
11月18日 (土)	集合研修7 「スーパーバイザー体験」(講義・演習) 講師：野浪一仁 八幡ゆかり ファシリテーター：原田篤 岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
12月9日 (土)	集合研修8 「実践研究の意義と方法」(講義・演習) 「実践研究のための記録」(講義・演習) 講師：八幡ゆかり ファシリテーター・事務局：原田篤 「実践評価の方法」(講義・演習) 講師：山根宏司 ファシリテーター・事務局：原田篤	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	実践評価・実践研究系科目Ⅰ事前課題 「模擬実践研究発表レジュメの作成」	
1月6日 (土)	集合研修9 「実践研究発表の方法」(講義・演習・プレゼンテーション) 講師：菅田理一 ファシリテーター：高垣智恵子 事務局：岸本照之	ホスト会場： 県立福祉人材研修センター
	修了レポート 「模擬実践研究発表レジュメの作成」	

③基礎研修Ⅲ

受講者 14名（内、修了者13名・全日程6・一部科目7）

内 容 社会福祉士として共通に必要な知識・技術をふまえた実践の展開を学ぶ。

実施日	内 容	場 所
	e-ラーニング視聴（講義科目）	
	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ事前課題 「実践事例演習Ⅱ報告会」	
8月5日 （土）	集合研修1 「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」（講義・演習） 講師：山根宏司 ファシリテーター：小南哲 集合研修2 「実践事例演習Ⅱ」（講義・演習） 講師：小山雅美 ファシリテーター：山根宏司 小南哲	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ科目修了レポート 「実践事例演習Ⅱ」	
	実践評価・実践研究系科目Ⅰ中間課題 「事例研究のための事例のまとめ方」	
9月2日 （土）	集合研修3 「模擬事例検討会」（講義・演習） 講師：松嶋まゆみ ファシリテーター：山根宏司	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	実践評価・実践研究科目修了レポート 「模擬事例検討会」	
	権利擁護・法学系科目事前課題 「意思決定の支援」	
9月30日 （土）	集合研修4 「意思決定の支援」（講義・演習） 講師：綾木真理子 ファシリテーター：小南哲	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	権利擁護・法学系科目修了レポート 「意思決定の支援」	
	地域開発・政策系科目事前課題 「地域における福祉活動」	
10月14日 （土）	集合研修5 「地域における福祉活動」（講義・演習） 講師：加藤弘晃 ファシリテーター：山根宏司	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	地域開発・政策系科目中間課題 「地域における福祉活動」	
12月16日 （土）	集合研修6 「地域の課題の解決に向けた具体策について」（演習） 講師：加藤弘晃 ファシリテーター：岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	地域開発・政策系科目修了レポート 「地域の課題解決に向けた具体策について」	
	サービス管理・経営系科目Ⅰ事前課題 「所属組織のサービス評価の仕組み・管理方法・評価方法」 「所属組織のリスクマネジメントの仕組み、苦情解決システム」	

11月11日 (土)	集合研修7・8・9 「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義」(講義・演習) 「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」(講義・演習) 講師：平田雅人 ファシリテーター：朝倉香織 「リスクマネジメントと苦情解決システム」(講義・演習) 講師：矢間やすみ ファシリテーター：朝倉香織	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
11月18日 (土)	集合研修10 「事例研究(苦情、リスク、サービス評価)」(演習) 講師：河本勢津子 ファシリテーター：山根宏司	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	サービス管理・経営系科目I修了レポート 「苦情発生後の対応の働きかけ先・役割分担・対応時期・方法等」 「所属組織におけるサービス管理・サービス改善の課題」	
	人材育成系科目I事前課題 「スーパービジョンのモデルセッション」 「新人教育プログラム」	
12月2日 (土)	集合研修11 「スーパービジョンのモデルセッション」(講義・演習) 講師：野浪一仁 八幡ゆかり ファシリテーター：景山慎一、岸本照之	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
1月13日 (土)	集合研修12 「新人教育プログラム」(講義・演習) 講師：野浪一仁 ファシリテーター：山根宏司	ホスト会場：県立福祉人材研修センター
	人材育成系科目I科目修了レポート 「新人教育プログラム」	

④スーパービジョン研修

実施説明会の開催 6月10日(土)、6月14日(水) 18名 *オンライン Zoom
スーパーバイザー 7名 スーパーバイジー 9名
期間 8月～1年間

4. 虐待防止への取り組み

(1) 高齢者関係

①鳥取県在宅高齢者虐待対応担当者研修会 *オンライン Zoom

参加者 40名(全日程修了者20名)

内 容 養護者による高齢者虐待の対応にむけた講義及び演習

実施日	内 容	会 場
12月6日 (水)	第1日目 行政説明「鳥取県の現状と施策」 講師：鳥取県長寿社会課 藤原 浩明 科目1「高齢者虐待防止法と市町村の責務」(講義) 講師：太田法律事務所 弁護士 川井克一 科目2「高齢者虐待対応と権利擁護」(講義) 講師：鳥取市長寿社会課 森谷 里美	ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター

12月14日 (木)	第2日目 科目3「初動期段階」(講義) 講師：明倫小鴨地域包括支援センター 山田綾子 科目4「対応段階」(講義) 講師：米子市ふれあいの里地域包括支援センター 平林彩子	ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター
12月22日 (金)	第3日目 科目5「評価と終結」(講義) 「まとめ」(講義) 講師：倉吉中央地域包括支援センター 藤井太陽	ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター

②鳥取県養介護施設従事者による高齢者虐待対応担当者研修会 *オンライン Zoom

参加者 20名(全日程修了者11名)

内容 養介護施設等における高齢者虐待の対応にむけた講義及び演習

実施日	内 容	会 場
11月21日 (火)	第1日目 行政説明「鳥取県の現状と施策」 講師：鳥取県長寿社会課 藤原 浩明 「養介護施設従事者等による虐待対応における市町村・都道府県の役割と法の理解」(講義) 講師：アザレア法律事務所 弁護士 井木博子 「養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の基本的考え方と対応の手引き・対応帳票の理解」(講義) 講師：権利擁護ネットワークほうき 綾木真理子	ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター
12月1日 (金)	第2日目 「養介護施設従事者等による高齢者虐待の現状と対応課題」(講義・演習) 講師：立正大学、AAA安心づくり安全探しアプローチ研究会(東京都) 土屋典子	ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター

(2) 障がい児・者関係

①障がい者虐待対応防止研修 *オンライン Zoom、集合開催

1) 障がい者虐待防止等研修 [障がい児・者生活支援委員会] (県委託事業)

①権利擁護センター・虐待防止センター職員等研修コース/障がい福祉サービス事業所等における障がい者虐待の防止と対応コース【共通基礎研修】

参加者 181名

実施日	内 容	会 場
6月20日 (火)	[講義①]「障害者虐待防止法の基本的内容及び鳥取県の現状」 講師：鳥取県障がい福祉課 東 知佐 [講義②]「障害者虐待防止と権利擁護」 (障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修(国研修)報告) 講師：あいみの家管理者 松本 愛子 [講義③]「性暴力被害とその支援について」 講師：鳥取県性暴力被害者支援協議会 繁原 美保 [講義④]「鳥取県障がい者虐待防止等に係る支援チームの活動に	ホスト会場： さざんか 会館

	<p>ついて」</p> <p>講師：つくし野法律事務所弁護士 寺垣 琢生</p>	
--	--	--

②権利擁護センター・虐待防止センター職員等コース

参加者 36 名

実施日	内 容	会 場
7 月 26 日 (水)	<p>[講義①] 「虐待対応の流れと基本的姿勢」 講師：権利擁護ネットワークほうき 綾木 真理子</p> <p>[講義②] 「障がい者虐待対応の関係機関の責務の理解」 講師：障がい者生活支援センターすてっぷ 所長 椿 圭子</p> <p>[講義③] 「鳥取県障がい者虐待防止等に係る支援チームの活動を通して」 講師：成年後見ネットワーク倉吉代表理事 松村 久</p> <p>[グループワーク]</p>	<p>ホスト会場： さざんか 会館</p>

③障害福祉サービス事業所等における障害者虐待の防止と対応コース

参加者【専門研修】121 名 【現場力向上研修】58 名

実施日	内 容	会 場
【専門研修】 10 月 24 日 (火)	<p>[講義] 「障がい者の権利擁護と虐待防止の体制づくり」 講師：東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科（宮城県） 准教授 竹之内 章代</p> <p>[演習] 「不適切な支援について考える」 講師：あまつホーム 管理者 末吉 秀崇</p> <p>[講義] 「職場内伝達研修ポイント解説」 講師：東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科（宮城県） 准教授 竹之内 章代</p>	<p>ホスト会場： さざんか 会館</p>
【現場力向上 研修】 11 月 22 日 (水)	<p>[講義 1] 学校現場と福祉現場との相違点と共通点 講師：こども発達サポート 糸 藪 卓史</p> <p>[講義 2] 障がい児・者の理解 講師：こども発達サポート 糸 阪本 清美</p> <p>[問題解決に向けた取り組み] [事例検討Ⅰ] [事例検討Ⅱ] 講師：こども発達サポート 糸 藪 卓史 阪本 清美</p>	<p>ホスト会場： 県立福祉 人材研修セ ンター</p>

④障がい者虐待防止・権利擁護公開講座

参加者 94 名

実施日	内 容	会 場
12 月 11 日 (月)	<p>講義 「重症児の地域生活を支える～3人の我が子と歩んだ軌跡～」</p> <p>講師：一般社団法人 weighty 代表理事 紺野 昌代</p>	<p>会場：県立 倉吉体育 文化会館</p>

2) 障がい者虐待防止法啓発（新聞広告の掲載）

掲載紙 日本海新聞 本紙

掲載日 令和5年11月12日(日)

5. 権利擁護センター「ばあとなあ鳥取」の運営 (※詳細別紙)

6. 広報・啓発事業 [組織委員会]

- (1) ホームページによる情報発信
- (2) パンフレット等の発行

7. 講師の派遣

(1) 鳥取県聴覚障害者協会への講師派遣

- 手話奉仕員養成講習会【基礎編】(派遣会員：前田啓喜、松田 悟、平林和宏)
- 要約筆記者養成講習会(派遣会員：但馬 崇)
- 手話通訳者養成講習会【手話通訳Ⅰ】(派遣会員：石丸佳典)

(2) 米子医療センター附属看護学校への講師派遣(派遣会員：本池 峰、安達美奈子)

8. 関係機関・団体との連携

(1) 関係機関、専門機関との連携

- * 鳥取県社会福祉審議会(委員：前田 啓喜)
- * 鳥取市社会福祉審議会(委員：垣屋稲二良)
- * 鳥取県介護保険審査会(委員：宮本 悠子)
- * 鳥取県災害ケースマネジメント協議会(委員：朝倉 香織)
- * ねんりんピックはばたけ鳥取2024(委員：朝倉 香織)
- * 社会を明るくする運動鳥取県推進委員会(委員：朝倉 香織)
- * 鳥取県社会福祉協議会(評議員：前田 啓喜)
- * 鳥取県社会福祉協議会福祉サービス運営適正化委員会(委員：垣屋稲二良)
- * 鳥取県福祉研究学会(副会長：河本 勢津子)
- * 鳥取県福祉研究学会審査会(委員：前田 啓喜)
- * 東部地区在宅医療介護連携推進協議会(委員：石田浩朗)
- * 東部地区在宅医療介護連携推進協議会ワーキンググループ(委員：下田志津加)
- * 東部地区障害者総合支援審査会(委員：川口保則)
- * 西部地区障害認定審査会(委員：平林和宏、景山慎一、林原明彦)
- * 中部地区介護認定審査会(委員：横山理恵、飯田 憲)
- * 中部地区障害者総合支援審査会(委員：松村真喜恵、八渡和仁)
- * 倉吉市いきいき長寿社会推進協議会(委員：横山 理恵)
- * 中部圏域障がい者自立支援協議会(委員：八渡和仁)
- * 北浜中学校いじめ問題サポートチーム(委員：福島史子)
- * 羽合小学校いじめ問題サポートチーム(委員：福島史子)
- * 鳥取県いじめ・不登校対策連絡協議会(委員：菅田理一)
- * 鳥取県版こどもの意志表明をサポートするしくみの構築についての検討委員会
(委員：菅田理一)
- * 東部地域脳卒中等医療連携ネットワーク研究会(世話人：朝倉 香織)
- * 鳥取県障害児・者介護給付費等不服審査会委員(委員：河本勢津子)
- * 鳥取県障がい者施策推進協議会(委員：田中貴子)
- * 障がい者差別解消相談支援センター専門相談員(川口保則)
- * 成年後見支援センター連絡調整会議(委員：井上零子、前田啓喜、本池峰)

- * 鳥取県東部「権利擁護に関する地域連携ネットワーク」意見交換会（前田啓喜）
- * 鳥取市後見人等受任調整会議（委員：垣屋稲二良、前田啓喜）
- * 鳥取市社会福祉協議会法人後見運営委員会（委員：垣屋稲二良）
- * とっとり東部権利擁護支援センター運営委員会（委員：倉田利男）
- * 鳥取市日常生活自立支援事業内部審査会（委員：前田啓喜）
- * 中部受任者調整会議（委員：井上零子）
- * 鳥取東部権利擁護支援センター（アドサポセンターとっとり）
- * 成年後見ネットワーク倉吉（中部成年後見支援センター・ミットレーベン）
- * 権利擁護ネットワークほうき（西部後見サポートセンターうえるかむ）

(2) 日本社会福祉士会との連携

- * 虐待対応にかかる標準研修及び専門職チームに関する調査
- * 都道府県ばあとなあのかい況に関する調査（全般、後見関係、未成年後見関係）

9. 災害支援体制への取組み

鳥取県災害派遣福祉チーム関連

(1) 関係機関との連携

- * 鳥取県災害派遣福祉チーム意見交換会 会場：オンライン
日時：12月8日（金） 参加者：朝倉 香織
- * 鳥取県災害時福祉支援チーム基礎研修会 参加者1名
日時：A日程 6月14日（水）、6月22日（木）県立福祉人材研修センター
B日程 11月15日（水）、11月27日（月）米子市文化ホール
・災害派遣福祉チームの活動や避難所で求められる支援活動について

(2) 令和6年能登半島地震・災害派遣福祉チーム（DWAT）の活動

日本社会福祉士会は、1月8日からいしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所に派遣。以降、七尾市、志賀町、輪島市、穴水町等の避難所で活動。

本県では、1月22日（月）から3月18日（日）まで社会福祉士、介護福祉士、保育士など3人1組のチームを11チームを順次派遣し、各4日間活動継続。

(3) 鳥取県災害時福祉支援チーム 登録状況（2023年2月29日現在）

先遣隊等要員 5名 チーム員 15名

10. 鳥取県社会福祉士会設立30周年記念事業の開催

- (1) 日時 令和5年9月23日（土・祝）13時～16時
- (2) 会場 ハワイアロハホール 東伯郡湯梨浜町はわい長瀬584
- (3) テーマ 今日まで辿ってきた道を知り、輝く未来へ繋ごう
- (4) 内容

第1部 記念講演

テーマ「権利擁護と成年後見活動」

講師：日本社会福祉士会理事（TRY星野社会福祉士事務所代表） 星野 美子 氏

第2部 シンポジウム

テーマ「本会の歩みと未来へ託すこと」

講師：中川 正純（第2代会長）

松村 久（第3代会長）

垣屋 稲二良（第4代会長）

河津 薫（第5代会長）

コーディネーター：朝倉 香織（第6代現会長）
 パネル展示：社会福祉士資格・仕事紹介、会の沿革、委員会・ぱあとなあ活動紹介、認定社会社会福祉士、鳥取県精神保健福祉士会、鳥取県医療ソーシャルワーカー協会

参加者 70名

- (5) 実施体制 実行委員の公募により実施 16名（理事11名・公募会員5名）
- (6) 資料の作成 500部
 設立30周年に寄せてメッセージ、記念講演、シンポジウム、本会30年の歩み

委員会活動報告

組織委員会（委員長：松嶋まゆみ）

担当理事：石橋弥雪

(1) 委員会の開催 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
7月17日 (月)	第1回 ・全国統一模擬試験の実施について ・設立30周年記念事業について	Zoo m に よ るオンライ ン会議	6
1月18日 (木)	第2回 ・全国統一模擬試験の実施状況について ・2024年度の事業について ・その他	Zoomによ るオンライ ン会議	5

(2) 会員名簿作成事業 2023年度鳥取県社会福祉士会会員名簿の作成（2月発行）

(3) 入会促進事業

- ①入会パンフレットの配布
- ②模擬試験受講者に対する加入案内（合格発表10日前発送）
- ③未加入者の勧誘

(4) 広報活動の実施

- ①ホームページによる情報提供（CMS管理）

(5) 社会福祉士国家試験・全国統一模擬試験の実施（10月会場試験として実施）

(6) ソーシャルワーカーデー実行委員会への参加 開催なし

精神保健福祉士会、医療社会事業協会との共催で実施しているソーシャルワーカーデーの実施方法等の見直しを行う

(7) 災害時の支援体制の整備

2023年度鳥取県災害派遣福祉チーム(DWAT)研修会への組織委員参加

(8) 新入会員へオリエンテーションの実施

ファーストステップセミナー「さいしょの一步」

日 時：5月27日(土)12:40～14:00

会 場：オンライン（Zoom）

内 容：オリエンテーション（鳥取県社会福祉士会の概要等）、各委員会の紹介、自己紹介

参加者：8名 ※会員4名、非会員4名

(9) 鳥取県社会福祉士会設立30周年記念事業の開催

実行委員の公募、記念事業の開催

生涯研修委員会（生涯研修センター）（委員長：入澤良子）

担当理事：藤井太陽、平林和宏

(1) 委員会の開催 年3回

実施日	内 容	会 場	参加数
7月1日 (土)	第1回 ① 2023年度基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの実施について ② Google クラスルームについて ③ 2023年度スーパービジョン研修の実施について	Zoomによるオンライン会議	6
11月25日 (土)	第2回 ① 2023年度の基礎研修の実施状況について ② 2023年度のスーパービジョン研修の実施について ③ 2023年度第2回全国生涯研修委員会議報告	Zoomによるオンライン会議	5
3月30日 (土)	第 回 ① 2024年度基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの開催について	Zoomによるオンライン会議	7

(2) 基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの実施

(3) スーパービジョン・同研修の実施

(4) 他委員会の研修日程の調整並びに年間計画の立案

(5) 日本社会福祉士会の会議・研修会への派遣

- ・第1回全国生涯研修委員会議(オンライン) 5月14日(日) 2名
- ・第2回全国生涯研修委員会議(東京都) 9月23日(土) 1名

高齢者生活支援委員会（委員長：原田 篤）

担当理事：石田浩朗

(1) 委員会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
2月10日 (土)	第1回 ・2023年度委員会活動について ・高齢者虐待対応研修の総括について	エキパル 倉吉	8

高齢者虐待対応担当者研修実行委員会の開催

- 第1回 4月28日(金) 研修実施打合せ オンライン 5名
- 第2回 5月16日(火) 研修実施打合せ オンライン 8名
- 第3回 9月21日(木) 研修実施打合せ オンライン 4名
- 第4回 9月26日(火) 研修実施打合せ オンライン 5名
- 第5回 10月14日(土) 研修実施打合せ オンライン 7名

(2) 委員会内容の充実

- ① 情報交換・勉強会(事例検討等)の実施
- ② 委員相互の連携強化

(3) 研修会の開催

- ① 高齢者虐待対応担当者研修実行委員会の開催 5回
- ② 在宅高齢者虐待対応現任者研修(鳥取県より委託事業)
日 時: 12月6日(水)、14日(木)、22日(金)
- ③ 養介護施設従事者等による高齢者虐待対応研修(鳥取県より委託事業)
日 時: 11月21日(火)、12月1日(金)

(4) ホームページによる高齢者生活支援に関する情報提供

障がい児・者生活支援委員会（委員長：太田敏宏）担当理事：桐谷峰子、佐々木政治

（１）障がい者虐待防止等研修実行委員会（実行委員１０名） ３回

- 第１回 ４月１２日（水） 事業実施運営打合せ オンライン １２名
- 第２回 ５月１５日（月） 事業実施運営打合せ オンライン １２名
- 第３回 ３月２６日（火） 事業実施運営打合せ オンライン １２名

（２）研修会の開催

①障がい者虐待防止等研修（鳥取県より委託事業）

権利擁護センター・虐待防止センター職員等研修コース／障がい福祉サービス事業所等における障がい者虐待の防止と対策コース【共通基礎研修】

日 時：６月２０日（火）

権利擁護センター・虐待防止センター職員等コース

日 時：７月２６日（水）

障害福祉サービス事業所等における障害者虐待の防止と対応コース

【専門研修】

日 時：１０月２４日（火）

【現場力向上研修】

日 時：１１月２２日（水）

障がい者虐待防止・権利擁護公開講座

日 時：１２月１１日（月）

②障がい者の地域福祉に関する研修会（会員及び非会員の関係者を対象）

障がい児者生活支援委員会研修会 未実施

子ども家庭支援委員会（委員長：菅田理一） 担当理事：野浪一仁

（１）委員会の開催 年２回

実施日	内 容	会 場	参加数
10月1日 (日)	第1回 ・児童福祉施設等訪問研修について ・スクールソーシャルワーク研修会について ・オレンジリボンたすきリレー参加について ・委員会の連携強化について	Zoomによるオンライン会議	8
12月10日 (日)	第2回 ・スクールソーシャルワーク研修会について ・児童福祉施設等訪問研修について ・委員会の連携強化について ・オレンジリボンたすきリレーについて ・こども家庭ソーシャルワーカー意見募集について ・県いじめ・不登校対策連絡協議会について	Zoomによるオンライン会議	6

（２）委員長・副委員長会議 年１回

実施日	内 容	会 場	参加数
8月19日 (土)	第1回 ・児童福祉施設等訪問研修について ・スクールソーシャルワーク研修会について ・オレンジリボンたすきリレー参加について ・委員会の連携強化について	Zoomによるオンライン会議	3

(3) 研修会の開催

① スクールソーシャルワーク研修

日 時：1月27日(土) 10:00～12:00

会 場：Zoomによるオンライン研修
(ホスト会場：夢みなとタワー)

内 容：「包括的アセスメントにはじまる支援デザイン」

講 師：立命館大学産業社会学部非常勤講師 佐々木 千里

参加者：18名(会員14名 非会員4名)

② 児童福祉施設訪問研修

日 時：2月18日(日) 13:30～15:30

視察先：特定非営利活動法人ぴあサポートつむぎ(倉吉市)

講 師：特定非営利活動法人ぴあサポートつむぎ理事長 河本 純子

参加者：18名(会員17名 非会員1名)

(4) その他

児童虐待防止推進月間啓発活動オレンジリボンたすきリレー

日 時：11月11日(土) 11:00

会 場：米子市立東山中学校

参加者：3名(*荒天によりリレー中止、団結式のみ開催)

保健医療委員会 (委員長：河村香苗)

担当理事：神坂 綾

(1) 委員会の開催 年1回

実施日	内 容	会 場	参加数
8月19日 (土)	ソーシャルワーク実践を科学化する ※詳細は下記研修会の内容参照 ・保健医療委員会活動進捗状況の報告。 ・Google フォームによる所属委員等からのフィードバックを受け、活動の見直しを実施。	Zoomによるオンライン研修(ホスト会場：錦海リハビリテーション病院)	48

委員長・副委員長会議 年2回

実施日	内 容	会 場	参加数
11月1日 (水)	第1回委員長・副委員長・理事会議 ・保健医療委員会企画研修の打合せ ・次年度計画案・予算作成	錦海リハビリテーション病院会議室	3
12月26日 (火)	第2回委員長・副委員長・理事会議 ・今年度事業に関する振り返り ・次年度事業計画・予算作成	錦海リハビリテーション病院会議室	4

(2) 研修会の開催

ソーシャルワーク実践を科学化する

日 時：8月19日(土) 10:00～11:30

会 場：Zoomによるオンライン研修(ホスト会場：錦海リハビリテーション病院)

参加者：48名(内非会員2名)

講演：『実践と理論をつなぐソーシャルワークスーパービジョン ～個別・セルフ・グル

『アップスーパービジョンの基礎知識～』

講師：久留米大学文学部社会福祉学科（福岡県） 教授 片岡靖子

地域社会・多文化委員会（委員長：手島 厚）

担当理事：河本勢津子

（１）委員会の開催 年２回

実施日	内 容	会 場	参加数
6月18日 (日)	第1回 ・研修会の開催等について ・今後の活動について	Zoomによるオンライン会議	6
1月14日 (日)	第2回 ・来年度の事業計画について ・来年度の予算案について	Zoomによるオンライン会議	4

（２）研修会の開催

第1回地域社会・多文化委員会研修会

日 時：8月27日（日）10:00～12:00

会 場：Zoomによるオンライン研修（ホスト会場：県立福祉人材研修センター）

内 容：福祉専門職（社会福祉士）としての災害支援について

講 師 鳥取県社会福祉協議会 鳥取県災害福祉センター主事 永見海生

参加者：20名

権利擁護センターぱあとなあ鳥取（委員長 井上零子）

事務担当：本池 峰 担当理事：前田啓喜

1. 組織の充実

（１）会員数 109名（2022年3月31日現在名簿登録者数）

（２）養成研修受講者の確保

①成年後見人材育成研修（岡山県社会福祉士会主催）への参加協力

・受講者の推薦・研修修了 2名

・研修 4日間（①9月2日（土）②9月3日（日）③11月18日（土）④11月19日（日））

2. 会員の質の向上

（１）県内での名簿登録研修会の開催

実施日	研修内容	会 場	参加数
1日目 2月24日 (土) 13時30分 ～17時	1) ぱあとなあ鳥取の概要（事務担当） 2) 第二期成年後見制度利用促進計画までの流れ 3) 動画視聴「成年後見制度改革の必要とその方向性」 4) グループ討議 5) グループ発表	Zoom (ホスト会場) 鳥取市さざんか 会館	60名 内スタッフ 東部2名、 中部3名、 西部1名

2 日目 3 月 2 日 (土) 9 時 30 分～ 13 時	1) ぱあとなあ鳥取の概要 (事務担当) 2) 第二期成年後見制度利用促進計画までの流れ 3) 動画視聴「成年後見制度改革の必要とその方向性」 4) グループ討議 5) グループ発表	Zoom (ホスト会場) 鳥取市さざんか 会館 ふれあいの里	48 名 内スタッフ 東部 2 名 中部 1 名 西部 3 名
---	---	--	---

(2) 会員のための定期的な学習会の開催

○年 4 回の東・中・西部での定例学習会 内 1 回は全県学習会の開催

(活動事例報告、各種講演、交流等)

(東部ブロック研修)

実施日	内 容	会 場	参加数
4 月 15 日 (土)	2023 年度活動計画、2022 年度東部地区受任状況、 受任報告	Zoom	17 名
7 月 15 日 (土)	ぱあとなあ報告システム導入について	Zoom 又は さざんか会館	21 名
8 月 8 日 (火)	ぱあとなあ報告システム導入について	さざんか会館	8 名
8 月 19 日 (土)	ぱあとなあ報告システム導入について	さざんか会館	10 名
1 月 13 日 (土)	受任報告等	Zoom 又は さざんか会館	13 名

(中部ブロック研修等)

実施日	内 容	会 場	参加数
6 月 16 日 (金)	①ぱあとなあ報告 ・ 2 月定期報告の総括 (まとめ) ・ 定期報告システム導入内容に関する Q&A ②新規受任者報告 等	原則 Zoom 又は一粒の麦	15 名
7 月 12 日	①ぱあとなあ報告システム導入について	原則 Zoom 又は一粒の麦	20 名
1 月 19 日 (金)	①令和 6 年度会の運営及び計画について 後見活動の課題等受任所感に関する意見・情 報交換	原則 Zoom 又は一粒の麦	9 名
2 月 17 日 (土)	① 講義「成年後見活動」に係る確定申告の基礎 知識」 講師 森耕生 (森・齋藤税理士法人) ② その他	マグノリア	19 人 (情報交 換会:11 人)

(西部ブロック研修)

実施日	内 容	会 場	参加数
7 月 14 日 (金)	①ぱあとなあ報告システム導入について	Zoom 又は ふれあいの里	19 名

8月18日 (金)	①ばあとなあ報告システム導入について	Zoom 又は ふれあいの里	9名
--------------	--------------------	-------------------	----

3. 相談体制と後見活動

- (1) 後見人等の積極的な受任
- (2) 東・中・西部に相談担当者の選任と窓口での相談対応
- (3) 活動報告書の提出及び活動報告書作成に係る支援
- (4) 運営委員会メンバーと担当者による活動報告内容の年2回の定期チェックと助言

4. 関係機関との連携

(1) 日本社会福祉士会ばあとなあとの連携

- 定期活動状況の報告
- 日本社会福祉士会主催の会議、研修会等への参加

実施日	内 容	会 場	参加者
6月28日 (水)	2023年度都道府県士会体制整備支援連続勉強会 「権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築における社会福祉士の役割」第1回勉強会	オンライン	前田 井上 松嶋 河本 本池 松村
9月26日 (火)	2023年度都道府県士会体制整備支援連続勉強会 「権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築における社会福祉士の役割」第2回勉強会	オンライン	松嶋 松村 河本 井上 本池 前田
10月10日 (火)～ 2月末	成年後見都道府県アドバイザー研修 権利擁護支援担当：本池 意思決定支援担当：前田	オンデマンド (配信)	
10月29日 (日)	2023年度都道府県ばあとなあ連絡協議会	オンライン	井上 本池 篠島 平林
11月5日 (日)	2023年度中国四国ブロック連絡協議会	オンライン	前田 井上 本池
11月22日 (水)	2023年度都道府県士会体制整備支援連続勉強会 「権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築における社会福祉士の役割」第3回勉強会	オンライン	松村 河本 井上 前田
12月1日 (金)	ばあとなあ活動報告システム定期報告説明会	オンライン	本池 井上 前田
3月5日 (火)	2023年度都道府県士会体制整備支援連続勉強会 「権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築における社会福祉士の役割」第4回勉強会	オンライン	本池 前田 篠島 河本

(2) 家庭裁判所との連携

- (1) 家庭裁判所への後見候補者名簿の提出及び後見人等の推薦
- (2) 家庭裁判所からの説明会、意見交換会への参加

実施日	内 容	会 場	参加者
11月22日 (水)	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	鳥取家庭裁判 所	意見書提出 のみ

(3) 県内の3 成年後見支援センターとの連携

- 東部地区 とっとり東部権利擁護支援センター（アドサポセンターとっとり）
- 中部地区 成年後見ネットワーク倉吉（中部成年後見支援センターミットレーベン）
- 西部地区 権利擁護ネットワークほうき（西部後見サポートセンターうえるかむ）

実施日	内 容	会 場	参加者
7月7日 (金)	第1回成年後見支援センター連絡調整会議	中部中核センター会議室	井上
11月8日 (水)	第2回成年後見支援センター連絡調整会議	鳥取県立福祉人材センター	前田
2月15日 (木)	第3回成年後見支援センター連絡調整会議	米子コンベンションセンター	本池

(4) 市町の成年後見相談窓口との連携

- 後見人等受任者調整会議（マッチング会議）へ出席と後見人等の推薦
 - 東部地区（垣屋、前田）・鳥取市 12 回 ・東部圏域 2 回 内会員推薦 13 件
 - 中部地区（井上） ・倉吉市 8 回・鳥取市 1 回・湯梨浜町 2 回 ・北栄町 2 回
三朝町 2 回・伯耆町 1 回 その他 1 回・辞任選任推薦 4 件
内会員推薦 13 件
 - 西部地区（本池） ・米子市 1 回 会員推薦 7 件（境港市 3 件、米子市 2 件、南部町 1 件、大山町 1 件）

5. 運営委員会

○運営委員会の開催 年 9 回

実施日	内 容	会場	参加数
6月2日 (金)	<u>第1回</u> ・ばあとなあ報告システム導入について	Zoom 会議	6
6月23日 (金)	<u>第2回</u> ・ばあとなあ報告システム導入について	Zoom 会議	10
8月23日 (水)	<u>第3回</u> ・ばあとなあ報告システム導入について ・30周年式典の内容 ・中国四国ブロック連絡協議会について	Zoom 会議	8
12月15日 (金)	<u>第4回</u> ・ばあとなあ報告システムについて（修正点等） ・2023年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修について ・「成年後見制度の在り方に関する研究会」への意見提出について	Zoom 会議	6
1月11日 (木)	<u>第5回</u> ・全県対象学習会について	Zoom 会議	5
2月16日 (金)	<u>第6回</u> ・2023年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修について	Zoom 会議	7
3月12日 (火)	<u>第7回</u> ・2023年度ばあとなあ鳥取名簿登録研修の反省	Zoom 会議	6

2023年度決算書（案）

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書
- 財産目録
- 財務諸表に対する注記
- 内訳書(資産の部、負債の部)
- 収支計算書

一般社団法人鳥取県社会福祉士会

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,118,216	3,902,201	216,015
現金	30,000	30,000	0
小口現金	30,000	30,000	0
普通預金	4,088,216	3,872,201	216,015
合銀湖山 普通3695122	3,864,268	3,353,338	510,930
合銀湖山 普通3695135	223,948	518,863	△294,915
前払金	8,450	8,450	0
仮払金	0	3,565	△3,565
流動資産合計	4,126,666	3,914,216	212,450
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
備品等取得資金積立資産	8,750,000	8,750,000	0
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	4,390,000	0
特定資産合計	13,140,000	13,140,000	0
(3) その他固定資産			
固定資産合計	13,140,000	13,140,000	0
資産の部合計	17,266,666	17,054,216	212,450
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	484,562	410,089	74,473
諸口	484,562	410,089	74,473
預り金	85,755	54,920	30,835
流動負債合計	570,317	465,009	105,308
2 固定負債			
負債の部合計	570,317	465,009	105,308
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	16,696,349	16,589,207	107,142
(うち特定資産への充当額)	(13,140,000)	(13,140,000)	(0)
正味財産の部合計	16,696,349	16,589,207	107,142
負債及び正味財産合計	17,266,666	17,054,216	212,450

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
2 特定資産運用益	224	223	1
4121 特定資産受取利息	224	223	1
4 受取会費	5,510,000	5,260,000	250,000
4141 正会員受取会費	5,415,000	5,200,000	215,000
4126 入会金収入	95,000	60,000	35,000
7 受取受託金	2,101,099	1,931,246	169,853
4114 県受託金	2,101,099	1,931,246	169,853
8 助成金	130,000	130,000	0
4116 県社協助成金	130,000	130,000	0
9 事業収入	1,020,000	650,000	370,000
4119 参加費収入	957,000	590,000	367,000
4120 受講料収入	63,000	60,000	3,000
11 受取寄付金	2,704,996	2,902,528	△197,532
4124 指定寄付金	2,704,996	2,902,528	△197,532
13 雑収益	13,411	60	13,351
4191 受取利息	61	60	1
4193 雑収益	13,350	0	13,350
14 ばあとなあ鳥取活動費	1,090,000	1,030,000	60,000
4127 名簿登録料	1,090,000	1,030,000	60,000
経常収益合計	12,569,730	11,904,057	665,673
(2) 経常費用			
1 事業費	4,535,351	3,903,387	631,964
5001 広報費支出	171,830	160,942	10,888
5003 研修費支出	1,286,970	788,852	498,118
5004 国家試験準備講習会事業費支出	70,713	67,571	3,142
5006 活動費支出	78,113	55,728	22,385
5007 ばあとなあ鳥取活動費支出	826,626	899,048	△72,422
5008 受託事業費支出	2,101,099	1,931,246	169,853
2 管理費	7,927,237	7,873,979	53,258
5049 事務局費支出	4,749,678	4,797,597	△47,919
5050 会議費支出	88,394	75,924	12,470
5051 事務諸費支出	1,096,576	1,081,190	15,386
5011 諸会費支出	1,800,000	1,725,000	75,000
5052 負担金支出	192,589	194,268	△1,679
経常費用合計	12,462,588	11,777,366	685,222
当期経常増減額	107,142	126,691	△19,549
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	107,142	126,691	△19,549
当期一般正味財産増減額	107,142	126,691	△19,549
一般正味財産期首残高	16,589,207	16,462,516	126,691
一般正味財産期末残高	16,696,349	16,589,207	107,142
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額	0	0	0

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	16,696,349	16,589,207	107,142

財 産 目 録

令和 6年 3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	30,000	
小口現金	30,000	
普通預金	4,088,216	
合銀湖山 普通3695122	3,864,268	
合銀湖山 普通3695135	223,948	
前払金	8,450	
流動資産合計		4,126,666
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産合計		
(2) 特定資産		
備品等取得資金積立資産	8,750,000	
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	
特定資産合計	13,140,000	
(3) その他固定資産		
その他固定資産合計		
固定資産合計		13,140,000
資産合計		17,266,666
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	484,562	
諸口	484,562	
預り金	85,755	
流動負債合計		570,317
2. 固定負債		
固定負債合計		
負債合計		570,317
正味財産		16,696,349

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

平成20年公益法人会計基準を採用している。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
備品等取得資金積立資産	8,750,000	0	0	8,750,000
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	0	0	4,390,000
合 計	13,140,000	0	0	13,140,000

3 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当 額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対する額)
備品等取得資金積立資産	8,750,000	0	8,750,000	0
成年後見活動資金積立資産	4,390,000	0	4,390,000	0
合 計	13,140,000	0	13,140,000	0

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
社会福祉事業振興基金助成金	鳥取県社会福祉協議会	0	130,000	130,000	0	一般正味財産
合 計		0	130,000	130,000	0	

内 訳 書

2024年3月31日現在

(単位：円)

I 資産の部

前払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	事務局倉庫4月分賃借料、前払い	8,450	(株) エステートセンター

内 訳 書

2024年3月31日現在

(単位：円)

II 負債の部

未払金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	2月分社会保険料会社負担分(4/1引落)	49,042	日本年金機構
一般会計	3月分給与総支払額(4/15支給)	332,800	職 員(2名分)
一般会計	3月分社会保険料会社負担分(4/30引落)	48,635	日本年金機構
一般会計	3月分NTT回線利用料・電話機リース料(4/22支払)	16,135	NTTファイナンス(株)
一般会計	3月分カー-複合機使用料(4/23引落)	5,500	キャノマーケティングジャパン(株)
一般会計	3月分PC2台/複合機リース料(4/1引落し)	31,900	ごうぎんリース(株)
一般会計	2023年度ビジネスIB手数料3月分(4/10引落)	550	(株)山陰合同銀行
合 計		484,562	

預り金内訳

会 計	内 訳	金 額	摘 要
一般会計	1～3月支給給与のうち源泉所得税預かり分 (@1,890×3か月)【7/10特例納付】	5,670	職 員
一般会計	1～3月支払い手数料のうち源泉預かり分 (@1,021×3)【7/10特例納付】	3,063	福田裕一税理士事務所
一般会計	2023年度鳥取県高齢者虐待対応等研修委託返納分 預かり【4/4納付】	29,168	鳥取県
一般会計	3月分社会保険料職員自己負担分預かり(4/1引落)	47,854	日本年金機構
合 計		85,755	

一般社団法人鳥取県社会福祉士会 2023年度収支計算書

2023年4月1日～2024年3月31日

(単位：円)

科 目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	増 減	摘 要
I 事業活動収入の部				
1 事業活動収入				
1 会費収入	5,326,000	5,415,000	△ 89,000	
1 正会員会費収入	5,325,000	5,415,000	△ 90,000	@15,000×360、入会キャンペーン@5,000×3 5,415,000 円
2 賛助会費収入	1,000	0	1,000	
2 入会金収入	50,000	95,000	△ 45,000	
1 入会金収入	50,000	95,000	△ 45,000	@5,000×19 95,000 円
3 補助金収入	1,000	0	1,000	
1 県補助金収入	0	0	0	
2 その他補助金収入	1,000	0	1,000	
4 受託金収入	2,483,000	2,101,099	381,901	
1 県受託金収入	2,482,000	2,101,099	380,901	高齢者虐待対応研修 466,392 円 障がい者虐待防止研修 1,634,707 円
2 その他受託金収入	1,000	0	1,000	
5 助成金収入	132,000	130,000	2,000	
1 県社協助成金収入	130,000	130,000	0	社会福祉事業振興基金助成金
2 日本社会福祉士会助成金収入	1,000	0	1,000	
3 その他助成金収入	1,000	0	1,000	
6 事業収入	1,572,000	1,020,000	552,000	
1 参加費収入	1,467,000	957,000	510,000	基礎研修Ⅰ 110,000 円 会員@10,000×11人 基礎研修Ⅱ 328,000 円 会員@20,000×16人、一部科目2人 基礎研修Ⅲ 308,000 円 会員@40,000×7人、一部科目7人 スーパービジョン受講料 207,000 円 会員@23,000×9人 スクールソーシャルワーク研修参加費(会員外) 4,000 円
2 受講料収入	105,000	63,000	42,000	統一模擬試験受験料@7,000×9人 63,000 円
7 寄付金収入	3,000,000	2,704,996	295,004	
1 寄付金収入	0	0	0	
2 指定寄付金収入	3,000,000	2,704,996	295,004	後見活動報酬拠出金 148件
8 雑収入	2,000	13,411	△ 11,411	
1 受取利息収入	1,000	61	939	普通預金、通常貯金利息
2 雑収入	1,000	13,350	△ 12,350	日本社会福祉士会、東部地区
9 特定資産運用収入	1,000	224	776	
1 特定資産受取利息収入	1,000	224	776	定期預金利息
10 ばあとなあ鳥取活動費収入	1,100,000	1,090,000	10,000	
1 名簿登録料	1,100,000	1,090,000	10,000	@10,000×109 1,090,000 円
事業活動収入計(A)	13,667,000	12,569,730	1,097,270	
II 事業活動支出の部				
1 事業活動支出				
1 事業費支出	7,172,000	4,535,351	2,636,649	
1 広報費支出	286,000	171,830	114,170	
1 通信運搬費支出	94,000	49,840	44,160	会員名簿作成経費
2 印刷製本費支出	45,000	5,280	39,720	会員名簿印刷用紙代
3 委託費支出	139,000	116,600	22,400	ホスティング費(サーバー管理料等) 8,800×12 105,600 円 ドメイン更新費(SSL証明書更新費用含)、改修費 11,000 円
4 手数料	8,000	110	7,890	振込手数料
2 受託事業費支出	2,482,000	2,101,099	380,901	高齢者虐待対応研修 466,392 円 障がい者虐待防止研修 1,634,707 円
1 会議費支出	40,000	9,800	30,200	高齢者虐待対応研修 1,700 円 障がい者虐待防止研修 8,100 円
2 旅費交通費支出	271,000	99,130	171,870	高齢者虐待対応研修 9,300 円 障がい者虐待防止研修 89,830 円
3 通信運搬費支出	200,000	340,254	△ 140,254	高齢者虐待対応研修 62,696 円 障がい者虐待防止研修 277,558 円

科 目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	増 減	摘 要
4 消耗品費支出	22,000	44,487	△ 22,487	高齢者虐待対応研修 20,622 円 障がい者虐待防止研修 23,865 円
5 印刷製本費支出	210,000	153,378	56,622	高齢者虐待対応研修 44,398 円 障がい者虐待防止研修 108,980 円
6 使用料及び賃借料支出	229,000	193,550	35,450	高齢者虐待対応研修 57,121 円 障がい者虐待防止研修 136,429 円
7 諸謝金支出	495,000	309,500	185,500	高齢者虐待対応研修 117,500 円 障がい者虐待防止研修 192,000 円
8 広報費支出	380,000	374,000	6,000	障がい虐待防止新聞広告掲載料 374,000 円
9 手数料支出	107,000	49,200	57,800	振込手数料・手話通訳経費 高齢者虐待対応研修 2,255 円 障がい者虐待防止研修 46,945 円
10 賃金支出	528,000	527,800	200	賃金) 高齢者虐待対応研修 150,800 円 障がい者虐待防止研修 377,000 円
3 研修費支出	2,493,000	1,286,970	1,206,030	基礎研修Ⅰ 122,444 円 基礎研修Ⅱ 149,981 円 基礎研修Ⅲ 168,920 円 スーパービジョン研修 242,660 円 各委員会主催研修 92,109 円 中央主催研修等派遣経費 72,368 円 30周年記念事業 438,488 円
1 会議費支出	3,000	6,000	△ 3,000	30周年記念事業講師弁当代
2 旅費交通費支出	461,000	237,220	223,780	講師、ファシリテーター等交通費
3 通信運搬費支出	327,000	164,649	162,351	郵券、送料、電話使用料
4 消耗品費支出	57,000	13,684	43,316	ワークブック代、花瓶使用料
5 印刷製本費支出	210,000	200,978	9,022	リーフレット・パンフレット印刷代
6 使用料及び賃借料支出	404,000	103,510	300,490	記念事業等会場使用料、冷暖房料
7 諸謝金支出	832,000	514,511	317,489	講師・ファシリテータ等謝金
8 受講料支出	74,000	28,000	46,000	研修受講料
9 手数料支出	105,000	18,418	86,582	振込手数料
10 什器備品費支出	20,000	0	20,000	
4 国家試験準備講習会事業費支出	105,000	70,713	34,287	
1 会議費支出	0	0	0	
2 旅費交通費支出	4,000	5,620	△ 1,620	係員交通費
3 通信運搬費支出	29,000	25,658	3,342	模擬試験開催案内発送料
4 消耗品費支出	62,000	32,670	29,330	模擬試験セット購入費@3,630×9
5 印刷製本費支出	2,000	1,265	735	複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	6,000	4,950	1,050	会場使用料
7 諸謝金支出	0	0	0	
8 手数料支出	2,000	550	1,450	振込手数料
5 成年後見等事業費支出	0	0	0	
6 活動費支出	410,000	78,113	331,887	
1 委員会活動費支出	210,000	14,660	195,340	複写機使用料
2 ブロック活動費支出	150,000	63,453	86,547	地区研修会開催経費
3 災害支援活動費	50,000	0	50,000	
7 ばあとなあ鳥取活動費支出	1,396,000	826,626	569,374	
1 会議費支出	5,000	0	5,000	
2 旅費交通費支出	150,000	0	150,000	
3 通信運搬費支出	60,000	27,092	32,908	郵券、電話使用料
4 消耗品費支出	10,000	0	10,000	
5 印刷製本費支出	30,000	20,778	9,222	コピー代、複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	25,000	5,080	19,920	ホスト会場使用料
7 諸謝金支出	243,000	233,400	9,600	活動報告書チェック料(8月、2月) 208,400 円 中部学習会、名簿登録研修講師謝金 25,000 円
8 受講料支出	50,000	0	50,000	
9 手数料支出	10,000	1,356	8,644	振込手数料
10 助成金支出	320,000	140,520	179,480	後見活動報酬不足補填 3件
11 運営費支出	180,000	180,000	0	事務局運営費@15,000×12月
12 日本社会福祉士会活動負担金支出	313,000	218,400	94,600	保険料@1,600×109、活動報告システム負担金44,000円
2 管理費支出	8,745,000	7,927,237	817,763	
1 事務局費支出	4,825,000	4,749,678	75,322	
1 職員給料支出	3,534,000	3,465,800	68,200	職員給料 2人
2 職員賞与支出	551,000	550,370	630	職員賞与 2人
3 法定福利費支出	740,000	733,508	6,492	社会保険料、労働保険料等



(単位：円)

科 目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	増 減	摘 要
2 会議費支出	473,000	88,394	384,606	理事会、監事会 8,212 円 通常総会(2回) 72,992 円 福祉研究学会 7,190 円
1 会議費支出	10,000	0	10,000	
2 旅費交通費支出	154,000	9,460	144,540	監事会旅費
3 通信運搬費支出	135,000	60,336	74,664	郵券、送料、電話使用料
4 消耗品費支出	2,000	0	2,000	
5 印刷製本費支出	120,000	16,593	103,407	総会出欠ハガキ代、複写機使用料
6 使用料及び賃借料支出	46,000	1,840	44,160	ホスト会場使用料
7 手数料支出	6,000	165	5,835	振込手数料
2 事務諸費支出	1,448,000	1,096,576	351,424	
1 旅費交通費支出	123,000	0	123,000	
2 通信運搬費支出	52,000	9,615	42,385	郵券代、電話使用料
3 消耗品費支出	40,000	0	40,000	
4 印刷製本費支出	50,000	4,946	45,054	複写機使用料
5 使用料及び賃借料支出	830,000	811,849	18,151	事務所使用料 87,733 円 倉庫賃借料 101,400 円 自家用車借上げ料 19,750 円 複写機リース料@20,412×10月 204,498 円 電話機リース料(2台)@6,933×10月 69,330 円 パソコンリース料(2台)@10,908×10月 109,282 円 会計システムリース料・保守料10月 167,320 円 人事労務・業務ソフト契約料 52,536 円
7 諸謝金支出	1,000	0	1,000	
8 委託費支出	140,000	96,000	44,000	事務委託費85,000円、クライアント証明料11,000円
9 手数料支出	164,000	142,266	21,734	I B基本手数料@550×12月 6,600 円 税理士相談料@11,000×12月 132,000 円 振込等手数料 3,666 円
10 租税公課支出	33,000	31,900	1,100	法人県民税 21,000 円 印紙代 10,900 円
11 什器備品費支出	15,000	0	15,000	
3 諸会費支出	1,775,000	1,800,000	△ 25,000	
1 日本社会福祉士会会費支出	1,775,000	1,800,000	△ 25,000	日本社会会費@5,000×会員360人
4 負担金支出	224,000	192,589	31,411	
1 県社協負担金支出	59,000	27,589	31,411	県社協会費 4,000 円 水道・光熱費負担金、清掃・廃棄物処理費 23,589 円
2 その他負担金支出	165,000	165,000	0	eラーニングシステム負担金
5 徴収不能額	0	0	0	
1 徴収不能額	0	0	0	
3 繰出金	0	0	0	
事業活動支出小計(B)	15,917,000	12,462,588	3,454,412	
事業活動収支差額(C)=(A)-(B)	△ 2,250,000	107,142	△ 2,357,142	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入	0	0	0	
1 特定資産取崩収入	0	0	0	
1 備品等取得資産積立取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計(D)	0	0	0	
2 投資活動支出				
1 特定資産支出	0	0	0	
1 備品等取得資産積立支出	0	0	0	
2 成年後見活動資金積立支出	0	0	0	
投資活動支出計(E)	0	0	0	
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計(G)	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計(H)	0	0	0	
財務活動収支差額(I)=(G)-(H)	0	0	0	
IV 予備費支出(J)	100,000	0	100,000	
当期収支差額(K)=(C)+(F)+(I)-(J)	△ 2,350,000	107,142	△ 2,457,142	
前期繰越収支差額(L)	3,000,000	3,449,207	△ 449,207	
次期繰越収支差額(K)+(L)	650,000	3,556,349	△ 2,906,349	

監査報告書

2024年4月18日

一般社団法人鳥取県社会福祉士会
会長 朝倉香織 様

監事 森田礼子 
監事 手島孝人 

私たち監事は、当社会福祉士会の2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度に係る計算書類及び付属明細書（並びに財産目録等）の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事等及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその付属明細書（並びに財産目録等）について検討しました。

2 監査の結果

計算書類及びその付属明細書（財産目録等）は、当社会福祉士会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。